

令和7年度
学校だより

第9号

ふやくの風

鹿児島大学教育学部附属小学校



令和8年1月29日発行

誕生日～「ありがとう」を自分から伝える日に～

校長 橋元 忠史

附属小児童のみなさんへ。新しい一年がはじまりました。みんな、一つずつ歳を重ねたこともありますね。ところで、みなさんは自分の誕生日をどのように過ごしていますか。

「おめでとう」と言ってもらう日、プレゼントをもらう日、と考える人も多いかもしれません。もちろん、それもとてもうれしいことです。でも、私は自分の誕生日を、少しちがう日だと考えています。

それは、「ありがとう」を伝える日です。

私の誕生日は、私を産み、育ってくれたお母さんとお父さんがいたからこそ迎えられる日だからです。ですから、その日にはメールをしたり、会いに行ったりして、「産んでくれてありがとう」「ここまで育ててくれてありがとう」という気持ちを伝えるようにしています。お父さんはすでに亡くなっているので、私は仏前に手を合わせています。

また、自分が今の年齢まで元気に成長してこられたことを考えると、両親だけでなく、親戚や先生・友だち、地域の方など、これまで出会ってきたたくさんの人たちの顔が思い浮かびます。人は一人では大きくなれなかったのだと、あらためて気づかされます。

さらに考えてみると、お父さんやお母さんにも、またそのお父さんやお母さんがいて、そのつながりがずっと続いてきたからこそ、今の自分があります。どこかでそのつながりがとだえていたら、この世に自分はいなかったわけです。

自分の命は、勝手にここにあるのではなく、長い長いリレーのように、脈々とつながってきたものなのです。そう考えると、自分の命は自分だけのものではないのかもしれません。

そんなふうに思っていると、誕生ケーキの上のローソクの数は、「ありがとう」の思いの強さや、伝えるべき相手の数だと考えられそうな気がします。歳を取るということは、「感謝（かんしゃ）」が増えるということなのかもしれません。

もし、みなさんの中に、誕生日は「おめでとう」と言ってもらう日であると同時に、「ありがとう」を自分から伝える日もある、という私の考えに賛成する人がいたら、次の誕生日には勇気をもって、家族をはじめとした周りの人々に、その思いを伝えてみてほしいと思います。



食について考えることができた給食週間（1/21～1/27）

食に関する学級での話し合い活動や、給食の先生方の思いや願いを知る活動等を通して、給食は、栄養バランスを考えながら心を込めて作られたものであることを理解するとともに、食に関する人・もの・ことへの感謝の気持ちを考えたり、バランスよく食事をしようとする態度を高めることをねらいとして、給食の道具の体験コーナー設置など給食週間に様々な取組をしました。21(水)の給食時間には、ハッピーランチタイム委員会の児童が、給食技師の思いや願い、学校給食の歴史、調理器具の紹介について校内放送を行いました。子どもたちは、「あんなに大量の食材を使って調理するとなると味を確認したり、火加減を調整したりすることは大変そうだな。」「学校給食ってありがたいね。栄養バランスも考えてくれるし、もし給食がなければ、毎日、お弁当を作らないといけないんだね。」といった、給食を自分事として捉え、給食の有用性に触れる感想を話していました。

このように学校では、食について考える活動を展開しました。御家庭でも食や栄養バランスについて話題にされたり、保護者と子どもで料理と一緒に作ったりしてみてはいかがでしょうか。



【給食をつぎ分ける体験をする子どもたちの姿】

研究公開（2/21）に向けて～教科研究をもとに実証授業を展開しました～

2月21日(土)に開催される研究公開に向けて、職員で三部会授業を開催し、教科研究の妥当性を検証しました。この三部会授業とは、各教科を三つのグループに分け、お互いの教科論文と授業を照らし合わせて吟味したり質疑したりするための実証授業のことです。例えば、道徳科、外国語科、図画工作科、理科の職員が同じグループを組み、授業参観や授業研究会を展開しています。このように全職員が三つのグループに分かれ研究に励んでいます。子どもたちも教師の工夫を凝らした教材や授業展開に意欲的に活動に取り組んだり、考えることに没頭したりする姿が見られました。国語科の研究成果としては、子どもたちは言葉との関わりを通して、考え方や価値観を深く見つめ直し、文章と出合うことによる驚きや感動を味わい、学習内容の価値や有用性を自ら認識し、実生活などにつなげようとするようになっている姿が多く見られているそうです。

研究公開のための研究ではなく、目の前の子どもたちのためになるように、職員一同、協働的に教育研究に励んでいきたいと思います。2月21日(土)の研究公開や前日清掃では、PTAの皆様の御協力も頂く予定です。教育研究への御理解・御協力をどうぞよろしくお願ひいたします。



【よりよい生き方について考えを深める子どもの姿】



【理科教師自作の教材に夢中になる子どもの姿】



【国語の授業で物語を調和的・統合的に読み進める子どもの姿】

【2月の主な行事】

- 9日(月) 研究公開振替休日
10日(火) PTA理事会・合同専門部会
20日(金) 研究公開前日準備

- 21日(土) 研究公開
25日(水) 学校保健委員会
27日(金) 校内音楽発表会